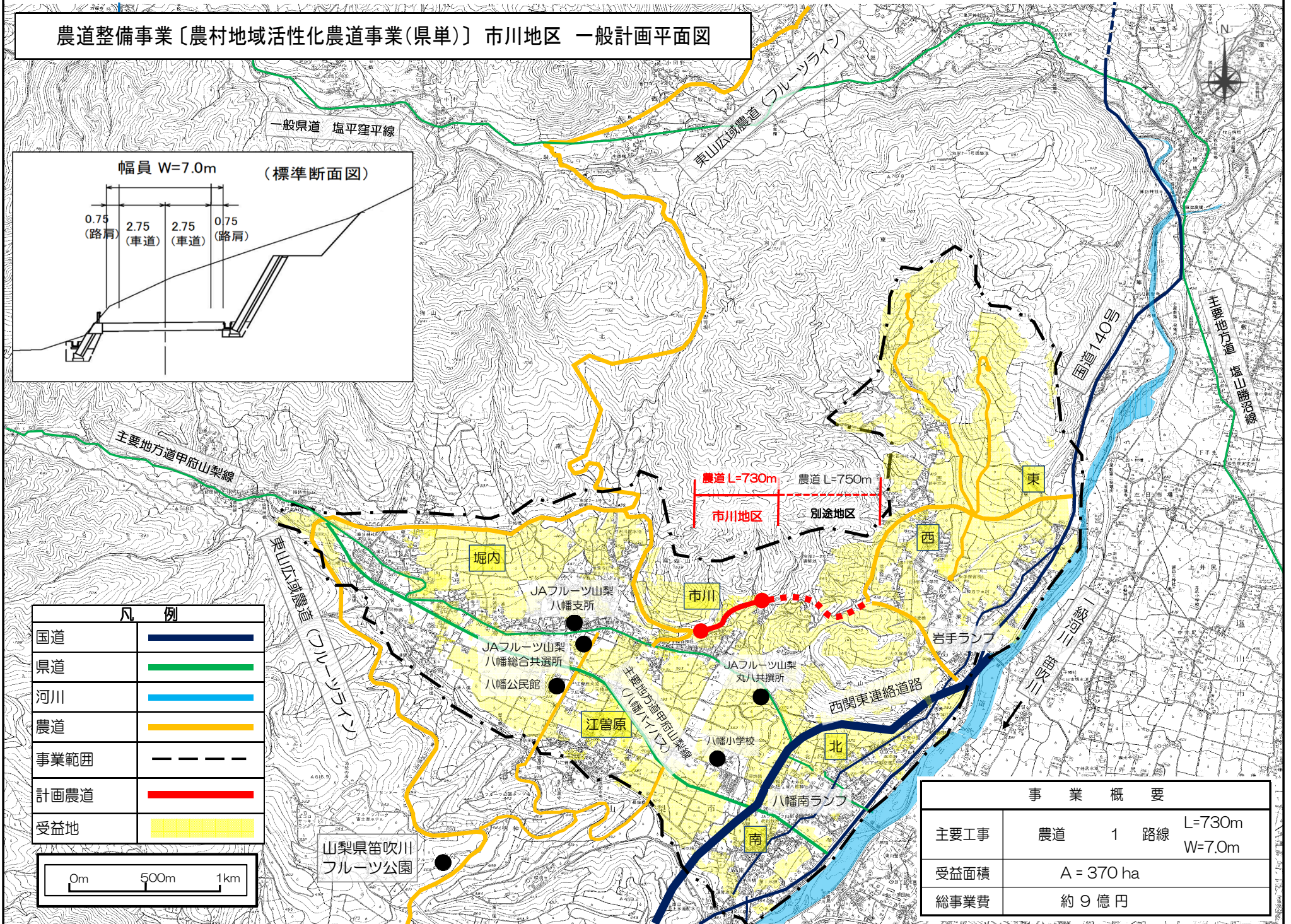


1. 事業説明シート

<p>事業名</p>	<p>農道整備事業 〔農村地域活性化農道整備事業（県単）〕</p>	<p>事業箇所</p>	<p>山梨市 市川</p>	<p>地区名</p>	<p>いちがわ市川</p>	<p>事業主体</p>	<p>山梨県</p>																																						
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 本地区は山梨市の西部に位置し、ぶどう、ももを主体とした営農が展開されている県内有数の果樹産地であり、消費者から評価の高い「シャインマスカット」や「夢みずき」などの収益性の高い、高品質な農作物が栽培されている。 一方、JA共選所の再編により令和4年2月に「JA岩手支所」と統合され、地区内における農作物の出荷や、農業資材の購入場所等、農業者の営農を取り巻く環境は以前に比べて大きく変化している。 その中「岩手地域」と「八幡地域」をつなぐ農道は幅員が狭小なため、農作業車両の安全な走行ができない状況にあり、農作物の運搬時に大きな支障となっていることから、スムーズに往来できる農道の整備が地域から強く要望され、令和4年度より要望範囲の一部の区間において農道整備に着手した。 当初、既存農道に接続する区間を優先し、段階的に整備する計画として事業を進めてきたが、地域では農道の開通を契機に、収益性の高い果樹の生産拡大や、観光農園の拡大に取り組み意向がある農家も多く、早期に農道全線の開通を希望する声が多い。 このため、早期に農道整備を実施し、農村地域の営農環境の改善を図るとともに、農道整備を基軸としたさらなる果樹生産の振興に取り組むものである。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上 対象路線の幅員4m以上延長率 100% &gt; 81.8% (※評価基準値) □副次目標 — □副次効果 ○農林産物の販売促進（販売促進活動あり） ○緊急時の避難・救助機能の確保（避難路の確保）</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>・本地区の整備は食料・農業・農村基本法に位置づけられている、農業の持続的発展、食料の安定供給、多面的機能の発揮に資するものであり、行政が行うべきである。</p> <p>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>・本事業は、幹線農道を整備し、集出荷施設等へのアクセス向上を図るものであり「土地改良法施行令」第50条第2項に規定される県が主体となって行うべき事業である。</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <table border="1" data-bbox="1070 517 2101 724"> <tr> <td>総事業費</td> <td>900 百万円</td> <td>工期</td> <td>R6~R14</td> <td>基準年</td> <td>R5</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>2,230 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">3,059 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>523 百万円</td> <td>走行経費節減効果</td> <td colspan="2">2,246 百万円</td> </tr> <tr> <td>関連事業費等</td> <td>1,707 百万円</td> <td>一般交通等経費節減効果</td> <td colspan="2">311 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>品質向上効果</td> <td colspan="2">286 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">216 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">B/C</td> <td>1.37</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <p>※その他は、災害防止効果（緊急避難路）、生活環境改善効果、維持管理費節減効果 費用便益比（B/C）は、1.0を超えており、経済効率性は確保されている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>・地区内の八幡地域と岩手地域間のアクセス向上のために必要な整備量としている。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>・受益面積規模、事業対象工種から、本事業で対応することが妥当である。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>・大規模な土の切盛の際は周辺環境等への影響を最小限にする措置を講じる。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>・早期着工の要望あり</p>				総事業費	900 百万円	工期	R6~R14	基準年	R5	経済効率性	費用	2,230 百万円	便益	3,059 百万円		建設費	523 百万円	走行経費節減効果	2,246 百万円		関連事業費等	1,707 百万円	一般交通等経費節減効果	311 百万円				品質向上効果	286 百万円				その他※	216 百万円		B/C		1.37			
総事業費	900 百万円	工期	R6~R14	基準年	R5																																								
経済効率性	費用	2,230 百万円	便益	3,059 百万円																																									
	建設費	523 百万円	走行経費節減効果	2,246 百万円																																									
	関連事業費等	1,707 百万円	一般交通等経費節減効果	311 百万円																																									
			品質向上効果	286 百万円																																									
			その他※	216 百万円																																									
B/C		1.37																																											
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 農道 L=730m, W=7.0m</p> <p>②着手年度 令和6年度 ③完成見込年度 令和14年度</p> <p>④総事業費 約900百万円（県費630百万円(7/10)、市費等270百万円(3.0/10)）</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table border="1" data-bbox="353 1114 954 1378"> <tr><td>令和6年度</td><td>測量・設計</td><td>50 百万円</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>道路改良工</td><td>100 百万円</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>道路改良工</td><td>110 百万円</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>道路改良・舗装工</td><td>110 百万円</td></tr> <tr><td>令和10年度</td><td>道路改良・舗装工</td><td>110 百万円</td></tr> <tr><td>令和11年度</td><td>道路改良・舗装工</td><td>110 百万円</td></tr> <tr><td>令和12年度</td><td>道路改良・舗装工</td><td>110 百万円</td></tr> <tr><td>令和13年度</td><td>舗装工</td><td>100 百万円</td></tr> <tr><td>令和14年度</td><td>舗装工</td><td>100 百万円</td></tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 畑地帯総合整備事業 岩手地区 平成23年～令和6年 事業費27億円 農村地域活性化農道整備事業 岩手・市川1期地区 令和4年～令和12年 事業費9億円</p>				令和6年度	測量・設計	50 百万円	令和7年度	道路改良工	100 百万円	令和8年度	道路改良工	110 百万円	令和9年度	道路改良・舗装工	110 百万円	令和10年度	道路改良・舗装工	110 百万円	令和11年度	道路改良・舗装工	110 百万円	令和12年度	道路改良・舗装工	110 百万円	令和13年度	舗装工	100 百万円	令和14年度	舗装工	100 百万円	<p>(4) 事業位置図</p> <p>総合評価 [貢献度ランク：a]</p> 														
令和6年度	測量・設計	50 百万円																																											
令和7年度	道路改良工	100 百万円																																											
令和8年度	道路改良工	110 百万円																																											
令和9年度	道路改良・舗装工	110 百万円																																											
令和10年度	道路改良・舗装工	110 百万円																																											
令和11年度	道路改良・舗装工	110 百万円																																											
令和12年度	道路改良・舗装工	110 百万円																																											
令和13年度	舗装工	100 百万円																																											
令和14年度	舗装工	100 百万円																																											

### 3 添付資料シート (1)

## 農道整備事業〔農村地域活性化農道事業(県単)〕市川地区 一般計画平面図



## 2. 添付資料シート (2)



地区内の農道は、八幡地区と岩手地区を効率的かつ安全につなぐ農道がないため、作物の出荷等に時間を要するなど、農作業の支障となっている。



地区内ではJAを中心とした新規就農者を指導・支援する取り組みが行われており、今後も継続的に担い手の確保が見込まれる地域である。



『夢みずき』



JAフルーツ山梨八幡総合共選所



地区内では消費者から評価の高いシャインマスカットなどが生産されており、農道の開通を契機に地域では観光農園の拡大に取り組む意向があり、地域農業の更なる振興が見込まれている。

『シャインマスカット』

JA共選所の再編により、令和4年2月にJA岩手支所が八幡支所に統合されたことから岩手地区・八幡地区間のアクセスが今後一層見込まれ、本事業により両地区のアクセスを向上させることで、効率的な輸送が可能となり果樹産地としての強化が図られる。